

半田市 報道機関提供資料

令和2年1月28日提供

(事前情報・事後情報)

問合わせ

半田市立博物館
館長 間瀬 浩平
TEL 0569-23-7173

名 称	艦上偵察機「彩雲」主車輪の寄贈及び展示について
展示期間	令和2年1月25日（土）より展示中
場 所	半田市立博物館 常設展示室Ⅰ（1階）
主催者	半田市立博物館
趣 旨 （目的）	令和元年12月、博物館に艦上偵察機「彩雲」主車輪の資料寄贈がありました。常設展示室Ⅰにて、主車輪のほか当館所蔵の中島飛行機半田製作所関連資料の一部を展示しています。
内 容	■艦上偵察機「彩雲」主車輪について 令和元年12月、永島 東洋輝氏（千葉県夷隅郡在住）より、艦上偵察機「彩雲」主車輪の資料寄贈がありました。タイヤのゴム質部分の劣化が進んでいるものの、車輪外径×車輪幅（mm）を示す数字「725×200」等の数字が読み取れます。永島氏によると、この車輪は戦後、千葉県木更津市の農家で牛舎の車輪として利用されていたとのことです。 ■中島飛行機半田製作所関連資料の展示について（常設展示室Ⅰ） ・艦上偵察機「彩雲」主車輪 ・艦上偵察機「彩雲」発動機架覆 ・中島飛行場 排水用土管 ・煙突の外壁に残された弾痕（中島飛行機半田製作所女子寮の煙突外壁）
担当者 情熱メッセージ	艦上偵察機「彩雲」は総生産数が少なく、日本国内にほとんどパーツが残っていないことから、今回寄贈された主車輪はとても貴重な資料です。 平成24年に長野県飯田市で発見された「彩雲」の発動機架覆とともに常設展示室Ⅰにて展示していますので、ぜひ実物をご覧ください。
別 紙	有
写 真	無

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

